

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	笠置小学校支援地域本部家庭教育支援チーム (呼称: ほっとサロン) URL: http://www.rengou.jp/
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	笠置町立笠置保育所 笠置町中央公民館 等
活動範囲	笠置町内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	10 人 コーディネーター 1人、主任児童委員 1人、小学校 PTA 会員 1人、 食生活改善推進員 1人、地域住民 1人、保健師 2人 臨床心理士 1人 保育所長 1人、小学校教頭 1人
具体的な活動内容	(1) いこいの場「ほっとサロン」の開催 保育所を拠点とした子育て相談事業 (2) 家庭訪問活動 コーディネーターによる家庭訪問(子育て相談と事業の啓発活動) (3) 子育て講座 講師を招いての保護者向け講演等の活動 (4) 小学校や放課後子ども教室等と連携した体験活動 講師を招いての親子ものづくり教室等の活動
活動を通して感じていること (成果、課題など)	・少子高齢化が急速に進む自治体であるので、子育て世代のつながりが持ちにくい面があった。しかし、本事業を通して、親同士のつながりが持てると同時に、子育ての悩みや不安の解消につながっている。子育て経験者(家庭教育支援員や先輩の保護者など)に話が聞けるのもいい。さらに町の活性化に取り組もうとする保護者も出てきた。 ・少子化のため町全体に子育て世代が少ないので、つながりのさらなる広がりに期待が持てない。